

シニアアンサンブル
楽団紹介

上総(かずさ)シニアアンサンブル



当楽団は、袖ヶ浦市を本拠地として2016年10月に発足しました。

「市原シニアアンサンブルこすもす」に、遠く木更津市から参加していた団員が地元にもシニアアンサンブルが欲しいと言っていたことが発端です。名称は木更津市を含むこの地方一帯を示す古称「上総（かずさ）」を冠して「上総シニアアンサンブル」としました。

指導者捜しが一番苦労したところですが、最後の望みの綱で問い合わせた藤崎博子さんが快く引き受けてくださいました。藤崎博子先生は、こすもすの第2回演奏会に賛助出演されたときの小学校の先生で、この縁で繋がりがあったのです。

先生は鹿児島大学教育学部音楽科卒業後、高・中学校で38年間教鞭を取る傍らMBC（南日本放送）ユースオーケストラの指導者として20年余携わった経験豊富な方です。楽器、声楽もいろいろ手がけていらっしゃいますが、特に専門はホルンです。

団員数は発足時16名、現在は20名です。房総半島先端の館山市在住の方もいます。

編成としては、充実した管楽器に対しもう少し弦が増えて欲しいところです。毎週金曜日の午後には皆喜々として集ってきて、先生の懇切丁寧な指導のもと合奏を楽しみ、練習後には、公民館のロビーで先生を囲んだ音楽談義で盛り上ります。



来る7月9日（日）には、袖ヶ浦市民に初お披露目する演奏会を計画しています。詳細が決まりましたら全連ホームページで紹介させて頂きます。（代表松永恒文）